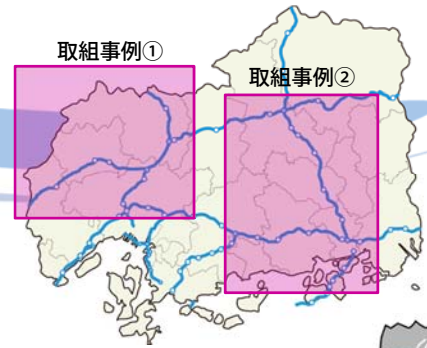


取組事例
施策 2

集客・交流機能の強化

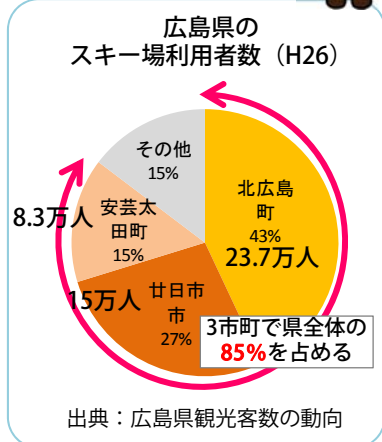


① 取組事例 芸北地域における観光周遊を促す道路ネットワークの形成

広島市内から車で1時間程度で、都会とは全く違う自然豊かな景色が広がります。
快適な交通アクセスにより、都市と自然の近接ライフの充実に努めます。

広島県の芸北地域は豊かな自然に恵まれ、春のトレッキングに始まり、夏は川遊び、秋は紅葉、冬はスキーなど四季折々のレジャーを楽しむことができます。
高速道路ICから観光地までのアクセス道路の整備を行うことにより、都市と自然の近接ライフの充実に努めます。

整備箇所



取組事例①の事業箇所概要

路線名	概要
(国) 191号 (安芸太田町松原)	L=約1.5km, W=6.5 (11.5) m (2車線)
(一) 恐羅漢公園線 (安芸太田町那須)	L=約0.4km, W=6.0 (8.0) m (2車線)
(国) 433号 加計豊平バイパス (安芸太田町加計～北広島町戸谷)	L=約6.9km, W=6.5 (11.0) m (2車線)

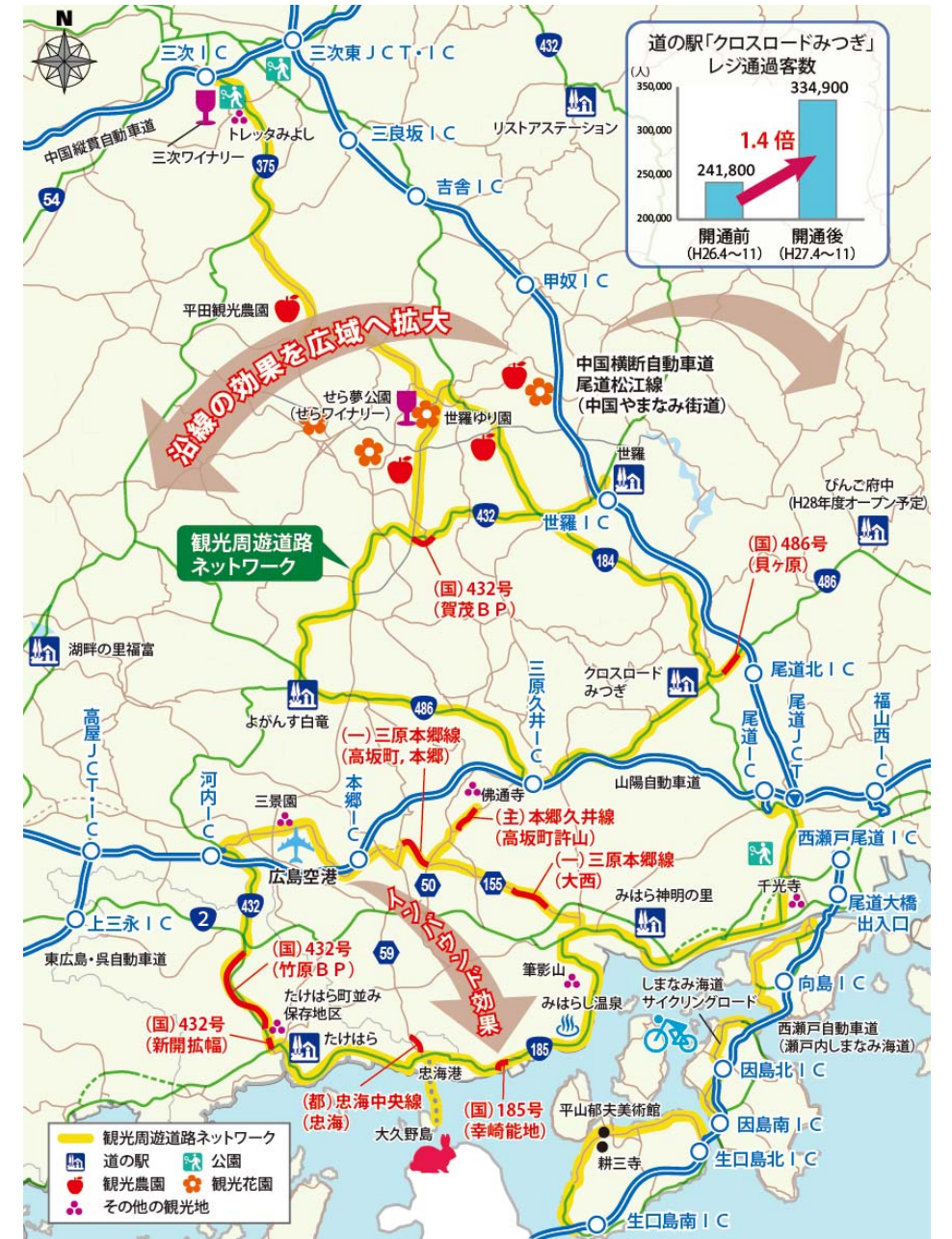
W=車道幅員 (歩道等を含む全幅員)

② 取組事例 尾道松江線沿線地域における観光周遊を促す道路ネットワークの形成

尾道松江線、東広島・呉自動車道の全線開通により、井桁状高速道路ネットワークが形成され、高速道路沿線では観光分野でも大きな効果があらわれています。
観光アクセスの強化により、その効果をさらに拡大させていきます。



井桁状高速道路ネットワークの形成により、交流人口が拡大したことで、尾道松江線沿線の道の駅では、利用客が増大するなどの効果があらわれています。観光地間の道路整備により、観光周遊を促進し、沿線の賑わいをより広域へと波及させるとともに、その効果の拡大に努めます。



取組事例②の事業箇所概要

路線名	概要
(国) 432号 賀茂バイパス (世羅町賀茂)	L=約1.9km, W=6.5 (10.25) m (2車線)
(国) 486号 (尾道市貝ヶ原)	L=約1.0km, W=13.0 (25.0) m (4車線)
(国) 432号 竹原バイパス (竹原市下野町～新庄町)	L=約4.3km, W=13.0 (25.0) m (4車線)
(国) 432号 新開拡幅 (竹原市)	L=約1.0km, W=13.0 (30.0) m (4車線)
(都) 忠海中央線 (竹原市忠海)	L=約0.6km, W=6.0 (14.0) m (2車線)
(国) 185号 (三原市幸崎能地)	L=約0.7km, W=6.5 (16.0) m (2車線)
(主) 本郷久井線 (三原市高坂町許山)	L=約2.2km, W=5.5 (8.25) m (2車線)
(一) 三原本郷線	① L=約2.2km, W=5.5 (9.25) m (2車線) ② L=約0.7km, W=6.0 (9.75) m (2車線) ③ L=約1.2km, W=6.0 (9.75) m (2車線)

W=車道幅員 (歩道等を含む全幅員)

H27年
外国人5,564人
前年比約15倍